

情報ルーブリック(10/27決定版)

目標	学習領域	学習分野	4(よくできる)	3	2	1(できない)
情報活用の実践力	1 実践的・応用的な学習領域	1-1 情報の特質と情報手段	データと情報と知識の違いを説明できる	情報を受発信する手段の具体例を示すことができる	情報の持つ意味や性質について説明できる	情報の持つ意味や性質について説明できない
		1-2 問題解決と情報の活用	目的に応じて、適切に問題解決の手法を選択できる	問題解決のための手法を具体的に示すことができる	問題解決の過程について説明できる	問題解決の過程について説明できない
		1-3 情報の収集と整理	収集したデータを整理・分析する手法について説明できる	インターネット以外の情報通信ネットワークやデータベースを活用して必要な情報を収集できる	インターネットの検索エンジンを活用して必要とする情報を検索できる	インターネットの検索エンジンを活用して必要とする情報を検索できない
		1-4 情報の加工	収集・加工した情報を正しく分析・評価できる	収集・加工した情報を分析・評価する方法を説明できる	情報を伝えやすく適した形に加工する方法を説明できる	情報を伝えやすく適した形に加工する方法を説明できない
		1-5 情報の表現	他者のプレゼンテーションの問題点や改善点について指摘できる	図、グラフ、音声、画像、映像等を効果的に組み合わせたプレゼンテーションができる	図、グラフ、音声、画像、映像等の違いを説明できる	図、グラフ、音声、画像、映像等の違いを説明できない
		1-6 情報の発信と評価	発信された情報を評価する方法について説明できる	情報発信の際に必要な留意事項について説明できる	情報発信の際に情報を相手に伝えるための工夫について説明できる	情報通信ネットワークを利用した情報発信時の工夫や留意事項について説明できない

目標	学習領域	学習分野	4(よくできる)	3	2	1(できない)
情報の科学的な理解	2 系統的・基礎的な学習領域	2-1 情報のデジタル表現	データの圧縮について説明できる	数値, 文字, 図形, 静止画, 音, 動画等をコンピュータで取り扱う際の仕組みについて説明できる	アナログとデジタルの違いについて説明できる	アナログとデジタルの違いについて説明できない
		2-2 情報の定式的処理	コンピュータで取り扱うデータ型(数値型, 文字型, 論理型など)とデータ構造(レコード, 配列など)について説明できる	プログラムやプログラミング言語について説明できる	アルゴリズムとは何かを説明できる	アルゴリズムについて説明できない
		2-3 モデル化とシミュレーション	対象から数式モデルまたは確率的モデルを作成してシミュレーション方法を示すことができる	データベースの活用例を挙げながら, 情報の保存と検索の仕組みについて説明できる	モデルの表現形式や対象による種別を説明できる	モデル化について説明できない
		2-4 情報機器	CPUの動作と演算の仕組みを説明できる	OSと応用ソフトウェアの区別を説明し, 具体例を示すことができる	コンピュータに接続する情報機器を入出力, 記憶, 通信の機能別に具体例を挙げて説明できる	コンピュータの内部構造における各部の名称と機能を説明できない
		2-5 情報通信ネットワーク	インターネットの仕組みについて説明できる	通信プロトコルについて説明できる	LANの仕組みやサーバ, クライアントについて説明できる	情報通信ネットワークの仕組みについて説明できない
		2-6 セキュリティ技術	暗号化やアクセス制御について説明できる	個人認証などのセキュリティの必要性について説明できる	不正アクセスによってもたらされる被害について説明できる	不正アクセスによってもたらされる被害やその防止法について説明できない

目標	学習領域	学習分野	4(よくできる)	3	2	1(できない)
情報社会に参画する態度	3 社会的・総合的な学習領域	3-1 情報社会の進展	コンピュータや情報通信ネットワークが社会で果たす役割について説明できる	コンピュータや情報通信ネットワークの普及による社会の変化について説明できる	コンピュータや情報通信ネットワークを用いた各種サービスについて説明できる	コンピュータや情報通信ネットワークが社会で果たす役割や普及する現状について説明できない
		3-2 情報社会の問題点	情報格差など、社会的な観点から情報ネットワーク社会の抱える問題について説明できる	コンピュータや情報通信ネットワークを利用する際に起こりうる多様な問題への対処方法について説明できる	有害情報の存在、個人情報の流出、身体への悪影響など、コンピュータや情報通信ネットワークを利用する際に起こりうる多様な問題について説明できる	情報ネットワーク社会の現状と問題点について説明できない
		3-3 コミュニケーションの拡大	氾濫する情報の中から、必要な情報を適切に取捨選択できる	多様な情報表現・通信手段を目的に応じて使い分けることができる	多様な情報表現・通信手段について、具体例を挙げて説明できる	情報通信ネットワークを利用したコミュニケーションについて説明できない
		3-4 情報社会における個人の役割	知的財産権の種類や、それらを遵守する必要性について説明できる	情報通信ネットワークを利用したハイテク犯罪やその対処法、ネットワーク利用の心構え(ネチケット)について説明できる	自己の情報の管理やコンピュータウイルス対策などの必要性について説明できる	情報通信ネットワークを安全に利用するための方法について説明できない